

若者に対するインタビュー結果について

インタビュー団体：まちづくりに関する活動分野の団体（2団体）

(1) 地域コミュニティのイメージについて

①地域コミュニティ組織（町内公民館・自治会・まちづくり協議会）はどういったことを行っているかご存じですか？

- ・リサイクル当番や見守り隊、防犯灯の管理をしている。
- ・高齢者が登校の見守りしていることしか知らない。
- ・現住所ではわからないが、実家に住んでいた時に回覧板でみていた。
- ・町内公民館に加入しているので知っている。
- ・自分は個人としては知らない。両親は知っていると思うが。
- ・ずっと会議がある。高齢者の集まり。

②どういった活動がこれから（も）必要だと思いますか？

- ・子育ては今からだが、親が帰るまでの子どもの居場所がない。一方で、居場所でケガをした際に誰が責任をとるのかという問題がある。
- ・大牟田は児童館がない。民間で預けるところはあるが高い。自治会がやってくれればと思う。

③どういった組織がこれから（も）必要だと思いますか？

- ・地域ごとにコミュニティが必要なのかと思っている。防災・防犯・環境美化活動は近くに住んでいる人でやるのが良いと思うが、親睦が強制になると良くないと思う。
- ・今の形を維持することが目的になっている。目的がなければ解散すれば良いと思っているが、別の組織に統合されるとより効果的ではないかとも思う。ただし、団体は必要で、コミュニティはもっと重要だと思う。

④加入率が低下しているのはなぜだと思いますか？

- ・リサイクル当番に出ない等の話があったが、そもそも民間のリサイクル集積所に出せば組織に入らなくても良いと考えているからではないか。
- ・地域コミュニティ組織以外で代替できるからではないか。

(2) 地域コミュニティ組織との関わり方について

①地域コミュニティ組織（町内公民館・自治会・まちづくり協議会）に入りたいと思いますか？

・同世代がいない。同世代がいれば入るかもしれない。

②横浜市では中学生が自治会の役員になるなどの例もありますが、役員になってみたいと思いますか？

・子どもが大きくなったら運営側になっても良いかなと思うが、地域貢献という高い志がないとできない。

③どんな行事であれば運営側として参加したいと思いますか？

④どんな行事であれば参加したいと思いますか？

⑤参加するためのきっかけはどのようなものが有効だと思いますか？

- ・焼き芋大会や焼きマシュマロの食べ比べなど、若い人にも面白そうだと届くことが必要だと思う。
- ・若い人をターゲットにしたイベントの実施。
- ・自分が加入している消防団や町内公民館では、行ける時しか行けないと事前にお知らせすれば許してもらえる。行けた時に明るく迎えてもらえる気軽さが重要ではないかと思う。
- ・決まり事などは暗黙の了解のようなものではなく、なるべく目に見える形にしてもらっている。仕事柄、若い世代と接すると感覚的な発言が通らなくなっている。活動内容などを明確に示すことで、「これだったらできるかも。」となる。何をさせられるのか分からない状態に入ると考えると恐怖でしかない。団体がこんなことやっていますよと、体験できる機会があれば、すごくいいなと思う。企画段階から一緒に参加できるような仕組みがあれば良いと思う。
- ・地域の考えは狭まっているが、若い世代は広いエリアを見ている。エリアにとらわれず、活動内容で参加するか決めている。
- ・事前に参加が決まるようなイベントは参加しづらいが、当日空いた時間に参加できるようなイベントであれば参加も検討できる。
- ・活動に参加できないこともあるため、活動への参加が必須となると、そもそも加入すること自体を躊躇することになる。